

臼杵市 施策評価シート
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	学校教育課	新名 敦	3110

コード	V-12-26	施策名	幼(保)小中高連携の推進
施策の方針	ふるさとを担うたくましい人材を育てる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っ子が育つまち(学び)		
5年後のめざす姿	自己実現に向けて、自立した社会人となるための基礎学力及び基本的な生活習慣の定着を図るために、保育園・子ども園・幼稚園・小学校・中学校・高校18年間を通した一体教育をめざします。情緒豊かな人間性に加え、郷土に誇りと愛着を持ち、将来の臼杵を支える人材として成長するように、幼保小の連携、小中・小中の連携、中高の連携及び家庭や地域との連携のさらなる強化を図ります。		
施策の内容	幼児教育と小学校教育とのスムーズな連携を構築するために幼児教育推進協議会や幼保小連携推進委員会を開催し、情報交換や意見交換を積極的に行います。 加えて、高等学校卒業まで「臼杵の子どもは臼杵で育てる」を実現するため、臼杵市の目指す子ども像を共通理解し、必要となる学力を保証します。また、キャリア教育を充実させ、中学校と高等学校で連携しながら取り組みをすすめていきます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
市内の高校の市内生徒率	進路調査結果	目標 実績 達成率	%	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
			%	46.0	45.0	32.7	42.3			
			%	90.0%	65.4%	84.6%				
小中一体教育ブロック別学習会に幼保を入れて行った研修の実施回数	ブロック別学習会の報告書	目標 実績 達成率	回	5	5	5	5	5		
			回	5	5	5	5			
			%	100.0%	100.0%	100.0%				
		目標 実績 達成率	%							
			%							
			%							
		目標 実績 達成率	%							
			%							
			%							
		目標 実績 達成率	%							
			%							
			%							
		目標 実績 達成率	%							
			%							
			%							

指標の分析	9年間を見通した系統的な教育をめざし、中学校区5ブロックすべてがそれぞれの良さを生かして、授業改善や情報交換等に取り組んでおり、小中一体教育推進協議会も計画的に実施してきました。ブロックごとに学力状況調査結果の分析を行い、課題を共通理解して学力向上に取り組んでいます。また、幼保小中一体教育として、幼稚園・保育園(所)と小学校とのつながりを積極的に進め、合同研修などにより“つながり”ある教育の実現に向けた取り組みを行っています。市内の高校への進学率は、目標値に達せず課題が残っています。市内全中学校の学力向上の取り組みを強化することで、市外の公立高校や私立高校の特進コースを選択する幅も広がっており、市内の高校の魅力づくりと中高連携の強化が必要です。
-------	--

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果 (R4調査)	強化領域	2.55	2.00
市民意識調査結果分析			

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	幼保小中一体教育の推進を充実させるためには、幼保小の情報交換会や交流事業の充実とともに、幼児教育推進協議会や幼保小連携推進委員会の定期的な開催により、幼保と小学校を滑らかにつなげ連携を深めていく必要があります。また、高等学校とつながりを深めるとともに、地域と連携したキャリア教育を充実させ、生徒が臼杵で就職したいという意欲を高めることも必要です。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1	高等学校奨学金交付金事業	学校教育課		1,605	1,000	2,100	継続		
2	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助事業	学校教育課		24,361	33,200	30,000	継続		
3	小中一体教育推進事業	学校教育課		122	33	369	継続		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				26,088	34,233	32,469			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	概ね順調	課長評価	自立した社会人となるための基礎学力・基礎体力及び基本的な生活習慣の定着を図るために、保育園・子ども園・幼稚園・小学校・中学校・高校18年間を通した一体教育を今後も目指す必要があります。情緒豊かな人間性に加え、郷土に誇りと愛着を持ち、将来の臼杵を支える人材となるよう育成してまいります。また、経済的理由により教育の機会均等に支障をきたすことがないよう、支援を継続します。	目標を達するため、現状維持とする
------	------	------	--	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和5年度実施予定	内部評価	幼(保)小中の連携については、情報交換や交流等を定期的実施しており、また、施策の指標の達成率を踏まえた進捗状況として、概ね順調に推移しているため、現状通り取り組みを継続します。今後、市内の高校との連携強化や市内で就職意欲醸成のためのキャリア教育などの検討も進めます。	目標を達するため、現状維持とする
------	-----------	------	---	------------------

<臼杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
維持	幼(保)小中の連携は充実しているため、これまでどおり取り組みを維持してほしい。就職を含め、中高との連携は、難しい部分もあるが、学校、教職員、子どもそれぞれの連携が図れるよう、現状通り続けてほしい。

<臼杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

今後とも小中一体教育に継続して取り組み、各中学校ブロックごとの特徴を活かした教育活動を展開していきます。また、地域の高校である臼杵高校と海洋科学高校との連携については、教職員同士の情報交換会等の実施により連携を推進します。